

荒庸子

新春に贈るチェロとフレンチの夕べ

2017 1/29(日) 16:30 開場
17:00 開演 シェ松尾 青山サロン



Yoko Ara

Piano 中川賢一

Program

ショパン：チェロソナタ短調
作品65

山田 耕筈：赤とんぼ

成田 為三：浜辺の歌

竜 廉太郎：荒城の月

平井 康三郎：「さくらさくら」による
ハラフリーズ
ほか

【料金】

¥20,000 (税込)

小人 ¥5,000 (税込)

(コンサート、お食事、お飲み物、サービス料込)

【お問い合わせ】 (03)3407-1230 シェ松尾

Profile



チェロ: 荒 庸子
Cello: Yoko Ara

東京都出身。幼少期をオーストラリアで過ごす。

チェロを青木十良、岩崎洗、B・グリーンハウス、H・シャピロの各氏に師事。室内楽を岩崎淑、J・フェルドマン、ジュリアード弦楽四重奏団の各氏に師事。

桐朋学園女子高等学校音楽科、同大学を経て、90年ラトガース大学音楽科卒業。90年グラハム・シュタール・コンクール入賞。92年ジュリアード音楽院修士課程修了。93年藝科高原音楽祭賞受賞。

ソリストとして、国内のみならずニューヨーク・リンカーンセンターおよびカーネギーホール、ロンドン、セント・ジョーンズ・スミス・スクエアなどでリサイタルを開催。2010年10月韓国ソナム市交響楽団と共演し、好評を博す。また、室内楽奏者としてアリオーソ・ピアノトリオ、ハーブとのユニット「Duo

Champagne」、「スーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウ」、テノール3名とのユニット、「青薔薇海賊団」のメンバーとしても活躍している。

その他、東京フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー交響楽団をはじめとする国内主要オーケストラで客演首席を務め、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団、東京のオペラの森、宮崎国際音楽祭などの演奏会にも多数招かれている。

2003年CDアルバム「想い出の映画館〜太陽がいたい〜」、2010年「Fantasiestucke」をリリース。

現在、洗足学園音楽大学准教授・弦楽器コース統括責任者として後進の指導にも当たっている。

オフィシャルサイト <http://www.yokoara.com>



ピアノ: 中川 賢一
Piano: Ken'ichi Nakagawa

桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同時に指揮も学ぶ。卒業後、ベルギーのアントワープ音楽院ピアノ科最高課程、特別課程を首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。ヨーロッパ国内外の様々な音楽祭に出演。1998年帰国後は、ソロ、室内楽、指揮などで幅広く活動。NHK-FMなどに度々出演、新作初演多数。夏木マリの「印象派」シリーズ連続出演や、故・頼近美津子、伊藤ひろ子、平野文等との朗読と音楽など、他分野とのコラボレーションも活発。「Just Composed in Yokohama」、「超難解音楽祭」(仙台)音楽監督・プロデュースなども行う。

サントリーサマーフェスティバル、東京の夏音楽祭、武生国際音楽祭に数多く出演。指揮では、東京室内歌劇場、広響、仙台フィル他と共演。また、タップダンサーの熊谷和徳との共演で東京フィルを指揮し各方面から好評を博す。NHKテレビ「名曲探偵アマデウス」、東京フィル、札幌、水戸室内管等でピアノ演奏とトークを交えたアナリーゼ等を展開。現代音楽アンサンブル「アンサンブル・ノマド」のピアニスト、指揮者。(一財)地域創造協力アーティスト。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。

<http://www.nakagawakenichi.jp>

新春に贈る チェロとフレンチの夕べ

2017年
1月29日(日)
(16:30開場)
17:00開演

《お問合せ》
シェ松尾 (03)3407-1230



シェ松尾・青山サロン | 渋谷区渋谷1丁目2-5 MFPR渋谷ビル(旧アライブ美竹ビル) 地下1階
TEL 03-3407-1230

会場 表参道駅 青山学院方面改札口を出て右、B2出口より青山通りを渋谷方面へ直進400m 国連大学2件先の青山ケンネルとACCEA(アクセア)の間の道を右折、2ブロック目左手ビル 地下1階

お車 青山サロン地下2階専用駐車場が2台ございます
※ 駐車場をご利用の際は、事前に必ずご予約ください。駐車場からビル内のエレベーターをご利用頂けます。